

半田市中心市街地活性化協議会設立趣意書

半田市の中心市街地は高度成長期、市民をはじめ、周辺市町からの吸引力や人々の求心力を持ち合わせた“商都”の様相を呈していました。しかしながら、交通機関の利便性向上と個人所得の向上は、地域住民の消費行動をより広範なものとし、大きく・魅力ある都市圏域への消費志向や、産業集積地近くへの居住志向の高まりをもたらし、半田市中心市街地は相対的に求心力・消費力・競争力を失っていきました。

2017年8月、JR武豊線半田駅付近連続立体交差にかかる事業計画の決定がなされました。半田駅前土地区画整理事業等関連事業も並行して進められ、今後再び中心市街地が大きく変化します。人口減少・少子高齢化等、社会構造の変化が進むこれから、多様な都市機能を備え持つ新たな中心市街地エリアの存在価値を創出する絶好の機会と成り得ます。

2023年7月、半田市は「半田市中心市街地活性化推進方針」を策定。この推進方針では、地域が主体となった中心市街地活性化を進めていくことを挙げ、2024年度には、「半田市中心市街地活性化基本計画」を策定し、中心市街地の将来ビジョンを踏まえた中心市街地全体の具体的な行動計画としていきます。

中心市街地活性化再始動への環境が整う中、地域が主体となった中心市街地活性化を包括し、方向性・方針をまとめ、取り組みの実現につなげていくため、新たに「半田市中心市街地活性化協議会」を設立し、半田市全体の活性化を目指すことといたしました。

本協議会は、地域関係者や民間事業者、行政等の皆様との協働により、中心市街地の活性化を総合的かつ一体的に推進していく組織として本市の発展を牽引していくものと確信しております。関係各位におかれましては、本協議会の設立趣旨に御賛同を賜り、積極的な御参画をお願い申し上げます。

半田市中心市街地活性化協議会設立準備会

会長 半田商工会議所

副会頭 中埜喜夫